

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた主要課題のスケジュールと主な政府の対応

	輸送	セキュリティ	暑さ対策
主要会議	交通輸送円滑化推進会議	セキュリティ幹事会	東京2020に向けたアスリート・観客の暑さ対策に係る関係府省庁等連絡会議
主な関係省庁	内閣官房、警察庁、総務省、文科省、経産省、国交省等	内閣官房、警察庁、総務省、法務省、国交省等	環境省、国交省、総務省、厚労省、外務省、経産省等
2018年度	<p>TDM(交通需要マネジメント;交通需要の抑制・分散等に向けた協力の働きかけ)の推進体制の立ち上げ(夏まで) →企業の行動計画や試行内容を検討</p> <p>TDM推進行動計画に基づく試行(夏頃)</p> <p>輸送ルート案公表(9月目途)</p> <p>競技スケジュール確定(年内)</p> <p>輸送運営計画V2案策定(年度末)</p>	<p>警備ガイドライン策定(12月)</p> <p>ライブサイトの警備の在り方等に関する検討</p>	<p>「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2018」「まちなかの暑さ対策ガイドライン(改訂版)」「熱中症環境保健マニュアル2018」等の周知・徹底、プレス等への情報提供</p> <p>大会運営における会場別・競技別暑さ対策の検討</p> <p>酷暑期間のイベント等における各種対策の実践と見直し</p>
2019年度	<p>TDM推進行動計画の深化(夏頃)</p> <p>ラグビーW杯、テストイベント等における試行(夏～秋)</p> <p>輸送運営計画V2 IOC承認(19年度中)</p> <p>TDM推進行動計画の最終確認 国民、企業に対するTDMへの協力の広報・周知(冬頃)</p>	<p>ラグビーW杯、テストイベントにおける各種対策の検証</p>	<p>大会本番を見据えたテストイベント等における各種対策の実践と見直し</p>
2020年度	<p>輸送センターの運用等 大会オペレーションの最終確認</p>	<p>セキュリティ調整センター(仮称)の設置・運用</p>	<p>大会時の暑さ対策の徹底 ・外国人向け情報発信・注意喚起 ・外国人患者受入体制の充実 等</p>
7～9月	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会		

凡例:オレンジ枠は主な政府の対応。

	文化	ホストタウン	ユニバーサルデザイン
主要会議	文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議	ホストタウン関係府省庁連絡会議	ユニバーサルデザイン関係閣僚会議
主な関係省庁	文科省、内閣官房等	内閣官房、復興庁、総務省、国交省、外務省等	国交省、文科省、経産省、厚労省、総務省等
2018年度	<p>東京2020 Nippon フェスティバル(組織委員会)計画公表(7月)</p> <p>開閉会式基本プラン(組織委員会)公表(夏頃)</p> <p>Tokyo Tokyo FESTIVAL(東京都)企画公募事業の採択案件公表(夏頃)</p> <p>・文化プログラムの全国的な推進</p>	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホストタウン 253件、自治体数323、相手国・地域 100 ・復興「ありがとう」ホストタウン 19件 ・共生社会ホストタウン 13件 <p>登録実施(2月に1回ペース)</p> <p>左記を実現するため、</p> <p>5月 太平洋・島サミットにおけるホストタウンのPR活動</p> <p>6月 ホストタウン首長会議の立ち上げ</p> <p>2月 ホストタウンサミットの開催</p> <p>など、個別のイベント・PR活動を実施し、情報発信</p> <p>①復興「ありがとう」ホストタウンに対する支援</p> <p>②共生社会ホストタウンの活動内容の深化</p> <p>③ホストタウンにおける特徴ある取組内容の育成</p> <p>④ホストタウンの相手国・地域の拡大</p>	<p>・共生社会ホストタウンを通じてユニバーサルデザインの先進事例を実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ーバリアフリーマップ作成、段差解消スロープ等の設置、自治体による地区のバリアフリー方針(マスタープラン)の策定等 <p>・イベント等を通じた地方のユニバーサルデザインの取組推進に向けた機運の醸成</p> <p>・eラーニングの活用等による企業・住民等への「心のバリアフリー」研修</p>
2019年度	<p>・beyond2020プログラムを通じた多様な取組の促進等</p> <p>↓</p>	<p>パブリックビューイング、応援ツアーなど、大会中・大会後交流を支援</p>	<p>・上記取組を好事例とした、共生社会ホストタウンの全国展開</p> <p>・事前キャンプや事前交流と絡めたイベントの開催</p> <p>・東京大会をより意識したマナー啓発・機運醸成の推進</p> <p>・事前キャンプ、ホストタウン事前交流本格化</p> <p>↓</p>
2020年度	<p>Tokyo Tokyo FESTIVAL(大会期間を含む約半年間)の実施</p> <p>東京2020 Nippon フェスティバル(4月頃～9月)の実施</p> <p>大会を契機とした各種文化イベントの開催</p>	<p>パブリックビューイング、応援ツアーなど、大会中・大会後交流を支援</p>	<p>東京大会を契機とした全国レベルでのユニバーサルデザインの推進</p>
7～9月		2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会	

凡例:オレンジ枠は主な政府の対応。